

臨床研究の公開情報

豊橋市民病院では、下記の臨床研究を実施いたします。

この研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」により、対象となる患者さん（もしくは代理人）から直接同意をいただく代わりに、研究内容の情報を公開することが必要とされております。

[試験名]

コラーゲン使用吸収性神経再生誘導材（リナーブ®）の臨床調査

[実施期間]

2020年8月5日 から 2030年03月31日 まで

[対象となる方]

2017年7月以降、神経損傷手術時に、手指の神経欠損部位にリナーブ®を使用した方

[研究責任者]

豊橋市民病院 整形外科 副部長 武田 真輔

[研究の目的]

2017年7月以降国内2つ目の人工神経として使用開始となったリナーブ®の臨床成績を調査することを目的としています。

[データの利用について]

●情報の利用目的及び利用方法

リナーブ®を使用した症例の神経欠損長と術後知覚や症状を評価するために、電子カルテより治療成績に関連するデータを抽出します。

●研究に利用する情報の項目

年齢、性別、既往歴や併存症、内服歴、X線やCT、MRI画像、術中写真、症状確認のためのカルテ情報、術中所見確認のための手術記事、リハビリ記録（2点識別覚、知覚評価セメスワインスタインテスト：SWT）、患者立脚型評価 hand 20

●利用する者の範囲

豊橋市民病院 整形外科 スタッフ一同

●個人情報管理者

豊橋市民病院 整形外科 副部長 武田真輔

情報の研究への利用は、本人もしくは代理人の請求によりいつでも拒否することができます。

ご自分のデータを使ってほしくない方（又は代理人の方）は、担当医もしくは下記窓口までお申し出ください。

ただし、既に公表された研究成果につきましては、削除することが困難な場合がありますのでご了承ください。

<豊橋市民病院の相談窓口>

豊橋市民病院 臨床研究管理室

（または整形外科 武田 真輔）

〒441-8570

豊橋市青竹町字八間西 50 番地

☎0532-33-6111（代表）